

## 平成 30 年度 第 5 回高知支部評議会 議事録

開催日時 平成 31 年 1 月 17 日 (木) 15 時 00 分～17 : 00 分

開催場所 高知会館 2 階「天平」

出席評議員 被保険者代表・・・折田晃一 島内 勉  
事業主代表・・・古谷純代 嘉数 実 亀井秀彦  
学識経験者・・・遠山 仁 中川香代 西森やよい

### 議題

1. 平成 31 年度事業計画 (案) について
2. 平成 31 年度予算 (案) について
3. 平成 31 年度保険料率について
4. その他

### 議事概要

#### ◆議題 1 平成 31 年度事業計画 (案) について

(事業計画の目標値設定について)

【評議員】 限度額適用認定証の利用促進については、利用割合を現状の 76.9%から 7%程度上げないと計画を達成できませんが、どのような方法を検討していますか。また、被扶養者状況の再確認は、現状の 93.1%から 0.1%の上昇で目標を達成できますが、高いレベルでの目標設定なので 0.1%刻みなのですか。

糖尿病性腎症に係る重症化予防事業は重要な事業ですが、中断者は何かしらの事情があり中断していると思います。

事情がある方に受診勧奨を行って受診者は増えるのでしょうか。

【事務局】 限度額認定証の利用率については、全国共通の指標として最低 84%となっていますので、目標に向けて努力していきます。

糖尿病腎症に係る重症化予防については、評議員のご意見の通り、重症化した方が何らかの理由で治療を中断するケースもありますが、病名は糖尿病と付いても本人が自覚していなかったり、自覚症状がないため軽く考えて受診を中断してしまうケースもあります。

この事業は、高知県が策定し各保険者も一緒に取り組んでいる重症化予防プログラムの1つで、ご指摘通り難しい事業ではありますが、人工透析になってしまう人を少しでも減らす、ということです。

【評議員】 「効果的なレセプト点検の推進」の部分で、点検員 11 名体制というのは十分な数なのでしょうか。

【事務局】 レセプト点検を効率的に行うために、自動点検ができるシステムも活用していますが、自動点検時の設定を変更するなど、少しでも精度を上げるように取り組んでいます。

#### ◆議題2 平成31年度予算(案)について

(健診結果データの取得勧奨業務の外部委託について)

【評議員】 「健診推進経費」については、健診結果データ取得勧奨の外注委託は、目標値の設定や成果の把握は行うのですか。  
結果によって、委託事業所は変わるのですか。

【事務局】 今年度は、6名以上のデータ取得が可能な規模の事業所を抽出し、その中で、3割の事業所から同意書をいただき、合計 2,000 人分のデータ取得を目標としています。  
次年度以降も事業は継続しますが、委託業者は入札で決定するため毎年変わる可能性があります。

#### ◆議題3 平成31年度保険料率について

【議長】 平成30年10月30日開催の第3回高知支部評議会で、支部評議会として「保険料率は引き下げるべきである」という意見を確認していますが、この意見に追加や修正する点はありますか。

【評議員】 高知支部の保険料率は 10.14%から 10.21%になりそうとのことですが、激変緩和率変更の影響はよる保険料率上昇はどれくらいですか。  
また、収支見通しの上振れが続いている。要因はともかく、最近の運営委員会の資料と比較しても変わってきている。今後の見通しはどうなっているのですか。

【事務局】 激変緩和率の変更だけで上昇しているわけではありませんが、その影響は0.03%くらいです。今後の見通しですが、医療費の増加を考えると、単年度で上下することはあっても長期で見ると今後も上がり続ける傾向です。

【評議員】 計画的に解消されれば、2020年も同様に上がる可能性はあるのですね。

【事務局】 医療費の関係で上下するとしても、近い上がり幅になる可能性はあります。

【議長】 特に追加や修正がないようですので、高知支部評議会の意見として「保険料率は引き下げるべきである」という意見を理事長に上げてください。

【事務局】 評議会意見として上げていきます。

#### ◆議題4 その他

(次回開催について説明)

○特記事項 傍聴人なし

次回開催は1月17日開催を予定